

CMSC JOURNAL

Vol.11



優勝!

館山正嗣/永沢裕之組

今年の東北チャンピオン候補へア、その実力はさすが!

'86 JMRC 東北ラリーチャンピオンシリーズ第2戦

岩手三菱ダイヤモンドラリー 6月7日(土)・8日(日) CMSC岩手主催



着実な走りに定評ある齊藤伸二/仲野次郎組は2位



「コンピューターがなんだ、走れば楽し」小川日出生/小田切順之(山形)



早着、早着、あ々早着。高橋光男/崎山博之(福島)



福島の若きラリースト、足立琢/高橋修は4位



「ひさしぶりのナビで7位は上出来!」白戸博志/鶴ヶ谷慶市(青森)



「減点3ケタ、悔しさ3ケタ」佐藤彰洋/横山悟組(青森)



今後が期待される青森の工藤清人/尊馬伸哉組



急きょコンビを組んで6位、原子文磨/葛西一省(青森)



青森の一戸幸正/石井隆夫組はコルディア4WD

6月7日(土)・8日(日) '86JMRC東北ラリーチャンピオンシリーズ第2戦岩手三菱ダイヤモンドラリー

CMSCから9台がエントリー

盛岡近郊、御大堂を中心とした300km、2ステージ制で行なわれた岩手三菱ダイヤモンドラリー。JAFの車両規定変更のため、参加台数に不安があったが、蓋を開けてみると40台ものエントリー。なかでも三菱勢は15台という盛況ぶりであった。

CMSC青森からは白戸博志/鶴ヶ谷慶市組コルディア4WDを始め、館山正嗣/永沢裕之組コルディア4WD、原子女磨/葛西一省組ランサー、佐藤彰洋/横山悟組ランサー、工藤清人/尊馬伸哉組ランサー、一戸幸正/石井隆夫組コルディア4WDの6台が参加。

「今日はナビですが、ラリーは6年ぶり。こういう時期だからこそ、ラリーをたのしみたい」と鶴ヶ谷さんの力強い言葉。「でも鶴ヶ谷さんは車に酔いやすくて…、大丈夫かな」とクラブ員は心配顔であった。

CMSC山形の小川会長も全日本ナビの小田切順之さんと再度コンビを組み、スタリオン

ならぬコルディア4WDで参戦していた。

CMSC福島からは昨年のチャンピオン高橋光男/崎山博之組がランサーで、足立琢/高橋修がコルディア4WDで参加。CMSCから合計9台が出場していた。

午後8時スタート。1ステが始まったばかりで2台がコースアウト、谷に落ちたとの連絡が入り、一同ヒヤッ。しかしクルーは無事とのことで一安心。1ステが終わり、給油。「1CP-3CPが面白いところだね。」という言葉も聞かれ、好評のうちに再スタート。

2ステはアベも高く、ガレ場もあるルート。Aクラスで4台がバースト、リタイアした。昨年と同じ天峰山薬宝院でゴールとなった。たいしたトラブルもなく無事終了。結果は館山/永沢組のコルディア4WDが全日本ラリー選手権第2戦DCCSウインターラリー6位の實力を發揮、ひさしぶりのダートラリーを優勝で飾った。

●岩手三菱ダイヤモンドラリー結果

順位	ゲッケン	ドライバー/ナビゲーター	車両	三菱賞
1	2	館山正嗣/永沢裕之	コルディア4WD	1
2	3	斉藤伸二/仲野次郎	コルディア4WD	2
3	5	栗田律雄/中村和子	ファミリア4WD	
4	8	足立琢/高橋修	コルディア4WD	3
5	27	菊池英則/吉田順一	カローラレビン	
6	17	原子女磨/葛西一省	ランサー	
7	31	白戸博志/鶴ヶ谷慶市	コルディア4WD	
8	22	鈴木俊夫/庄子誠	ランサー	
9	6	山田典昭/吉田和夫	カローラレビン	
10	12	奥山高志/浅沼高典	カローラレビン	

三菱賞(左から)2位齊藤、1位館山、3位足立



優勝した館山/永沢のスタート



御大堂のV字コーナー、斉藤/仲野組コルディア4WD

足立/高橋組コルディア4WDは惜しくも4位

CMSC岐阜 水野国幸

4月22日(日) '86ダートラ練習会

これからも練習会を行ない、クラブ員のレベル向上を目指します!

'86年度総会で決定した当クラブ最大の行事、恵那郡明智町の山林で'86年ダートラ練習会を行ないました。

昨年と同じ場所で行い、今年で2回目。参加者47名の中には当クラブ独自の4WD部門のメンバーやその家族も含まれ、大変賑やかな練習会となりました。午前中はまずまずの天候で各クラブ員がコースを砂煙巻き上げ疾走し、4WD部門もジープやバジェロなどが坂道

や凹凸道を10台でデモンストレーションするなど、見ても楽しい練習会となりました。

昼食は野外バーベキューを行い、参加者全員の親睦を図ることができ、大好評。昼すぎからは雨となり、記録も伸びず残念でした。

これからもどんどん練習会を実施し、若いクラブ員のレベルを向上させ、実践に臨めるよう全員で頑張りたいと思います。

楽しみながら、テクニックの向上を目指す、岐阜のみなさん



CMSC栃木 町田俊英

5月11日(日) '86スリータイヤメントトライアル(栃木県ダートトライアルシリーズ第3戦)

定評ある運営で無事終了!

CMSC栃木では5月11日(日)、'86スリーダイヤモンドトライアルを開催した。

この競技会はスピード行事C地区でも人気のある栃木県ダートトライアルシリーズの第3戦。県内外より93台のエントリーがあった。会場は東北自動車道栃木インターより車で7、8分ところにある砂利採取場跡。丸和オートランドができる前からダートラに使用されているもの。今回は右回りをメインとした中・

高速1.5km程のコースを設定した。

当日は雲の多いドライコンディション。オフィシャルは防埃マスクをつけて大奮戦となった。昨年転倒車などがありギャラリーを沸かせたが、今年はコース管理や設定がよかったのか、ドライバーの技量がよかったのか車両のダメージは皆無。CMSC栃木の定評あるスムーズな進行もあり、午後3時には表彰式を含め、競技の全てが無事終了しました。



松本建典会長のあいさつ(マイク)



無事終了、ホッとして 栃木のみなさん



おたすけマンが走る

「あーもう、イヤ、この土埃!」